

第3学年 年間指導計画(音楽 全60時間)

学習の目標	
<p>○進んで音楽にかかわり、音楽活動への意識を高め、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。</p> <p>○基礎的な表現の能力を伸ばし、音楽表現の楽しさを感じ取るようにする。</p> <p>○様々な音楽に親しむようにし、基礎的な鑑賞の能力を伸ばし、音楽を味わって聴くようにする。</p>	
学習の方法	
<p>○歌の内容にふさわしい歌い方を工夫したり、フレーズ、強弱、速度の変化を意識して演奏したり、身体表現したりしながら、表現のしかたを学ぶ。</p> <p>○音の組み合わせを楽しんだり、簡単なリズムや旋律をつくったりして表現できるようにする。</p> <p>○音楽の特徴、楽器の特徴、人の声の特徴に気づいているいろいろな音楽を聴き、そのよさを感じ取れるようにする。</p>	
学習の評価	
<p>次の4つの観点にそって、どれだけ実現できたかによって評価する。</p> <p>1. 音楽への関心・意欲・態度 2. 音楽表現の創意工夫 3. 音楽表現の技能 4. 鑑賞の能力</p> <p>評価は、学習カード・演奏・グループ活動・発表・行動・テストなどで行う。</p>	
単元・題材名	主な学習内容
導入	
☆小さな世界	・音楽の楽しさ、心地よさを味わい、音楽に興味・関心をもつ。 ・明るい歌声で、パートナーソングを楽しむ。
☆につぼんのうた みんなのうた ・春の小川(共)	・季節を感じ、歌詞や曲想を生かして歌う。
☆楽ふとドレミ	・階名を理解し、ハ長調の階名唱奏に慣れ親しむ。
1 ひびけ歌声 ・この山光る ・ドレミの歌	・旋律に合った歌い方を工夫しながら、響きのあるのびやかな声で歌う。 ・ハ長調の階名唱に慣れ親しむと共に、楽しく歌い合わせる。
☆につぼんのうた みんなのうた ・茶つみ(共)	・遊びや身振りを工夫しながら歌って楽しむ。
☆こんにちは リコーダー	・リコーダーの美しい響きを味わう。 ・簡単なリズム遊びや、旋律づくりを楽しむ。
2 リズムにのって ・まほうのチャチャチャ	・リズムにのって歌ったり、楽器で伴奏したりして楽しむ。 ・リズムや旋律の反復や重なりを楽しみ感じ取って、演奏したり聴いたりする。
☆につぼんのうた みんなのうた ・うさぎ(共)	・わらべうたの音階に親しむ。 ・季節を感じ、情景を思い浮かべて表現する。
☆めざせ楽き名人 ・かえり道 ・レッツゴーソーレー	・リコーダーの左手5音の運指とタンギングの奏法を身に付ける。 ・旋律やリズム、音の重なりを捉え、曲想にふさわしい表現を工夫する。
3 せんりつと音色 ・森の子もり歌 ・ユモレスク ・白鳥 ・中国のたいこ	・旋律の特徴をとらえて、曲想を生かした表現を工夫する。 ・楽器の音色の特徴や、旋律の変化をとらえたり、各楽器が表している様子や、音楽全体が表している情景を想像したりして聴く。
☆につぼんのうた みんなのうた ・ふじ山(共) 他	・情景を思い浮かべ、気持ちをこめて表現する。 ・曲想を感じて歌い方を工夫する。
4 歌で世界の旅 ・アジアの子どもの歌 ・大門遊び ・雪のおどり ・レロンレロンシンタ	・日本やアジアの国々の歌や遊びに親しむ。 ・それぞれの国の音楽の、よさや違いを感じ取る。
☆音のスケッチ ・アフリカの音楽で遊ぼう	・拍の流れにのって、旋律やリズムを重ねて楽しむ。 ・木琴など打楽器の音やリズムから、アフリカの音楽の雰囲気を感じ取る。
5 えんそうのツボ ・せいじゃの行進	・パートの役割を理解し、旋律の流れや音の重なりを生かして演奏する。
6 音楽のききどころ ◎組曲「アルルの女」から	・楽器の音色を味わい、曲想を感じ取って聴く。 ・旋律の変化や重なりをとらえ、楽曲のよさや面白さを感じ取って聴く。
☆めざせ楽き名人 ・あくびの歌 ・冬さん、さようなら	・リコーダーの、下のファミレの音の、両手を使った運指に慣れる。 ・音色に気を付け、互いに音を聴き合って演奏する。 ・旋律の掛け合いや重なりを捉えて演奏する。
7 みんなの音楽パーティー ・パフ	・曲想を感じ取り、パートの役割や構成を捉える。 ・パートに合う楽器を選んだり、歌声や楽器の音色の組み合わせを工夫したりしながら、友達とアンサンブルを楽しむ。
☆音のスケッチ ・森のイメージから音楽をつくらう	・森をイメージしながら適切な音や音型を探し、音楽を形づくっている要素を生かして音楽をつくる。 ・全体の流れや始まり方・終わり方を工夫し、まとまりのある音楽をつくる。
☆物語の音楽を楽しもう ・ピーターとおおかみ	・楽器の音色や旋律の特徴、速度の変化などを感じ取り、物語の音楽を楽しむ。
校歌・国歌「君が代」 随時	